日立キャピタル

HITACHI
Inspire the Next

News Release

2016年9月26日
日立キャピタル株式会社

日本政策投資銀行による「環境格付融資」のお知らせ

－「環境格付」最高ランクを4年連続で取得－

日立キャピタル株式会社（執行役社長：川部 誠治／以下、当社）は、株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長：柳 正憲／以下、DBJ)が実施する「DBJ環境格付*」において“環境への配慮に対する取り組みが特に先進的”という最高ランクの格付を4年連続で取得し、本日、環境格付融資を受けましたので、お知らせします。

当社は、2016年6月に「2016～2018年度 中期経営計画」を策定し、日本で成長が見込まれる社会インフラや環境・エネルギー等を伸ばす成長分野と位置付け、日立グループをはじめとしたパートナーとの連携により、ソリューション力の強化を図っています。今回のDBJによる「環境格付融資」は、当社とDBJの業務協力協定に基づく取り組みの一環であり、当社が注力する環境・エネルギー分野における活用を予定しております。

なお、「『DBJ環境格付』において高い評価を受けた当社の取り組み」と「当社とDBJの業務協力協定」は、以下のとおりです。

■「DBJ環境格付」において高い評価を受けた当社の取り組み

(1) 昨年度よりCSR推進委員会を発足し、新たなMission(経営方針)である「社会価値創造企業」の実現に向けたCSRの重要課題を特定したことに加え、その過程の概要を開示している点。

(2) 数値目標を設定・公表し、LED照明や空調機等の低炭素機器および再生可能エネルギー発電設備のリース等を推進していることや、省エネソリューションの提供を通じ、お客さまの環境負荷の低減を促進するサービスに注力している点。

(3) 東京都内の本社・営業拠点・国内グループ会社の事業所の移転・集約や、それに伴う業務プロセスの見直し等の業務効率化により、電力使用量を前年度比32%削減する等、環境パフォーマンス指標を大幅に改善した点。

■当社とDBJの業務協力協定

当社とDBJは、2015年3月に、両社が強みを有するインフラ、環境、エネルギー、ヘルスケアおよび地域等の分野において、情報やナレッジの共有や、メザニン、投資等のリスクマネー、中長期融資およびリース等の金融サービス提供も含めた業務協力協定を締結しております。

当社は、地球環境を考え、社会の発展と人々の豊かなくらしを実現するため、新しい価値を創造し提供する「社会価値創造企業」をめざしています。経営理念である「持続的成長」、「人間尊重」、「企業倫理の実践」の実現を経営の重要課題(マテリアリティ)と位置付け、今後も、社会とお客さまから求められる価値の創造を通して、より豊かな社会づくりに貢献していきます。

* DBJ環境格付：DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を選定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニュー。

■報道機関お問い合わせ先
日立キャピタル株式会社 経営戦略室 経営企画部 [担当:川島、伊藤]
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目３番１号
TEL 03-3503-2118 (直通)

以 上